

考査項目別運用表

考査項目	細 別	対象	評価対象項目 [記入方法]: 該当する項目の□にチェックマークを記入する。
2. 施工状況	I. 施工管理	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ①当該工事の契約約款第18条第1項に基づく設計図書の照査結果を、適切に処理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ②施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映した内容となっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ③施工計画書に、出来形・品質確保のための記載があり、管理のための方法が確認できる。 <input type="checkbox"/> ④施工計画書の記載内容と現場施工方法が、一致していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑤工事記録の整備が、適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑥使用する材料、機材の搬入後の管理が適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑦一工程の施工の確認の報告が、適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑧建設廃棄物の処分及び建設副産物等のリサイクルへの取り組みが、適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑨社内検査が計画的に行われ、出来形、品質等の管理を工事全般にわたって十分に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑩独自のチェックリスト等の管理基準により、日常的に管理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑪工事の関係書類及び資料の整理がよい。 <input type="checkbox"/> ⑫その他 理由:
		<input type="checkbox"/>	(減点) 該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員から文書による改善指示を行った。 (減点) 該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員から文書による改善指示に従わなかった。
評価			
a: 施工管理が優れている。 b: 施工管理が良好である。 c: 施工管理が適切である。 d: 施工管理がやや不適切である。 e: 施工管理が不適切である。			
該当項目が90%以上..... a 該当項目が80%以上90%未満..... b 該当項目が60%以上80%未満..... c 該当項目が60%未満..... d	① 「対象」欄のチェックボックスは、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白とする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100		
評価 =	項	項目	%

※「対象」に網掛けがある項目は、「公共建築工事成績評定要領作成指針」により標準的な評価項目とされているものを示す。

考查項目別運用表

考查項目	細 別	対象	評価対象項目 [記入方法]: 該当する項目の□にチェックマークを記入する。
3. 出来形及び 出来ばえ	I. 出来形	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ①承諾図等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ②施工図等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ③施工計画書等で出来形の管理基準を設定し、計画に基づく管理を実施していることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ④出来形の管理記録の整備が、良好であることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑤出来形の管理方法が、工夫されていることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑥現場における出来形が、設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑦現場における出来形が良好で、施工の精度が高い。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑧不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により、確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑨解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、適切な処分をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑩その他 理由:	(減点) 該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理に関して、監督員が文書で指示を行い改善された。 (減点) 該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 出来形が不適切であったため、当該工事の契約約款第31条に基づく修補指示を検査員が行った。
		評価	
a: 出来形が特に優れている。 a': 出来形が優れている。 b: 出来形が特に良好である。 b': 出来形が良好である。 c: 出来形が適切である。 d: 出来形がやや不適切である。 e: 出来形が不適切である。			
該当項目が90%以上..... a 該当項目が80%以上90%未満..... a' 該当項目が70%以上80%未満..... b 該当項目が60%以上70%未満..... b' 該当項目が50%以上60%未満..... c 該当項目が50%未満..... d	① 「対象」欄のチェックボックスは、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白とする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100		
評価 =	項	項目	%

※「対象」に網掛けがある項目は、「公共建築工事成績評定要領作成指針」により標準的な評価項目とされているものを示す。

考查項目別運用表

考查項目	細別	対象	評価対象項目 [記入方法]: 該当する項目の□にチェックマークを記入する。	
3. 出来形及び 出来ばえ	II 品質 建築工事	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ①材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ②施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ③材料の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ④品質の確認結果が、分りやすく整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑤施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑥建具、ユニット等の性能及び機能に関する確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑦躯体工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑧内外仕上げ工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑨その他の工事(躯体・内外仕上げを除く)における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> ⑩不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑪中間検査や既成部分検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑫その他 理由:	
	工事比率	<input checked="" type="checkbox"/>		
1.00	<input checked="" type="checkbox"/>	(減点) 該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督員が文書で指示を行い改善された。 (減点) 該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 出来形が不適切であったため、当該工事の契約約款第31条に基づく修補指示を検査員が行った。		
評価				
a: 品質が特に優れている。 a': 品質が優れている。 b: 品質が特に良好である。 b': 品質が良好である。 c: 品質が適切である。 d: 品質がやや不適切である。 e: 品質が不適切である。				
該当項目が90%以上..... a 該当項目が80%以上90%未満..... a' 該当項目が70%以上80%未満..... b 該当項目が60%以上70%未満..... b' 該当項目が50%以上60%未満..... c 該当項目が50%未満..... d	① 「対象」欄のチェックボックスは、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白とする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100			
	評価=	項		項目 %

※評価する工種の工事比率を1.0とする。ただし、デザインビルド方式等特殊な方式により建築工事・電気設備工事・機械設備工事が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によって評価できるものとする。

※「対象」に網掛けがある項目は、「公共建築工事成績評定要領作成指針」により標準的な評価項目とされているものを示す。

考查項目別運用表

検査員用

考查項目	細 別	対象	評価対象項目 [記入方法]: 該当する項目の□にチェックマークを記入する。
3. 出来形及び 出来ばえ	II. 品質 電気設備工事	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ①機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ②施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ③機材の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ④品質の確認結果が、分りやすく整理されていることが確認できる。
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ⑤施工の品質が、適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ⑥施工の品質が、試験や検査等の結果の記録により、優れていることが確認できる。
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ⑦システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が、設計図書を満足していることが確認できる。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ⑧システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法に工夫がある。
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ⑨不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ⑩中間検査や既成部分検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ⑪運転・点検上の表示及び危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ⑫その他
			理由:
			(減点) 該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督職員が文書で指示を行い改善された。
			(減点) 該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 品質が不適切であったため、当該工事の契約約款第31条に基づく修補指示を検査員が行った。
評価			
a: 品質が特に優れている。 a': 品質が優れている。 b: 品質が特に良好である。 b': 品質が良好である。 c: 品質が適切である。 d: 品質がやや不適切である。 e: 品質が不適切である。			
該当項目が90%以上..... a		① 「対象」欄のチェックボックスは、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白とする。	
該当項目が80%以上90%未満..... a'		② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。	
該当項目が70%以上80%未満..... b		③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100	
該当項目が60%以上70%未満..... b'			
該当項目が50%以上60%未満..... c			
該当項目が50%未満..... d			
	評価＝	項	項目 %

※評価する工種の工事比率を1.0とする。ただし、デザインビルド方式等特殊な方式により建築工事・電気設備工事・機械設備工事が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によって評価できるものとする。

※「対象」に網掛けがある項目は、「公共建築工事成績評定要領作成指針」により標準的な評価項目とされているものを示す。

考查項目別運用表

考查項目	細別	対象	評価対象項目 [記入方法]: 該当する項目の□にチェックマークを記入する。
3. 出来形及び 出来ばえ	II. 品質 機械設備工事	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ①機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ②施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ③機材の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ④品質の確認結果が、分りやすく整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑤施工の品質が、適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑥施工の品質が、試験や検査等の結果の記録により、優れていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑦システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑧システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法に工夫がある。 <input checked="" type="checkbox"/> ⑨不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑩中間検査や既成部分検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑪運転・点検上の表示及び危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。 <input type="checkbox"/> ⑫その他 理由:
	工事比率	<input checked="" type="checkbox"/>	
0.00	<input checked="" type="checkbox"/>	(減点) 該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督職員が文書で指示を行い改善された。 (減点) 該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 品質が不適切であったため、当該工事の契約約款第31条に基づく修補指示を検査員が行った。	

評価

a: 品質が特に優れている。 a': 品質が優れている。 b: 品質が特に良好である。 b': 品質が良好である。
c: 品質が適切である。 d: 品質がやや不適切である。 e: 品質が不適切である。

該当項目が90%以上..... a	① 「対象」欄のチェックボックスは、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白とする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100
該当項目が80%以上90%未満..... a'	
該当項目が70%以上80%未満..... b	
該当項目が60%以上70%未満..... b'	
該当項目が50%以上60%未満..... c	
該当項目が50%未満..... d	

評価 =	項	項目	%
------	---	----	---

※評価する工種の工事比率を1.0とする。ただし、デザインビルド方式等特殊な方式により建築工事・電気設備工事・機械設備工事が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によって評価できるものとする。

※「対象」に網掛けがある項目は、「公共建築工事成績評定要領作成指針」により標準的な評価項目とされているものを示す。

工事比率による品質の評価計 =	%
-----------------	---

考查項目別運用表

考查項目	細 別	対象	評価対象項目 [記入方法]: 該当する項目の□にチェックマークを記入する。	
3. 出来形及び 出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ 建築工事	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ①きめ細かな施工がなされ、取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> ②関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> ③使い勝手や使用者の安全に対する配慮に優れている。 <input type="checkbox"/> ④仕上がりの状態が良好で、作動状態も良好である。 <input type="checkbox"/> ⑤色調が均一であり、色むら等が無く、全体的な美観が良好である。 <input type="checkbox"/> ⑥材料・製品の割付や通り等が良く、全体的な出来ばえが良好である。 <input type="checkbox"/> ⑦保んに配慮した施工がなされている。 <input type="checkbox"/> ⑧その他 理由:	
		<input type="checkbox"/>		
	工事比率	<input type="checkbox"/>		
	1.00	<input type="checkbox"/>		
				<input type="checkbox"/> (減点) 該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 出来ばえが劣っている。
評価				
a: 全体的な完成度が優れている。 b: 全体的な完成度が良好である。 c: 全体的な完成度が適切である。 d: 全体的な完成度が劣っている。				
該当項目が90%以上..... a 該当項目が80%以上90%未満..... b 該当項目が80%未満..... c	① 「対象」欄のチェックボックスは、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白とする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100 ④ 評価対象項目数が2項目以下の場合、全て該当してもc評価とする。			
評価 =	項	項目	%	

※評価する工種の工事比率を1.0とする。ただし、デザインビルド方式等特殊な方式により建築工事・電気設備工事・機械設備工事が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によって評価できるものとする。

※「対象」に網掛けがある項目は、「公共建築工事成績評定要領作成指針」により標準的な評価項目とされているものを示す。

考查項目別運用表

考查項目	細別	対象	評価対象項目 [記入方法]: 該当する項目の□にチェックマークを記入する。	
3. 出来形及び 出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ 電気設備工事	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ①きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> ②関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> ③機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。 <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減への対策が優れている。 <input type="checkbox"/> ⑤運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> ⑥その他 理由:	
		<input type="checkbox"/>		
	工事比率	<input type="checkbox"/>		
	0.00	<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		(減点) 該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 出来ばえが劣っている。
評価				
a: 全体的な完成度が優れている。 b: 全体的な完成度が良好である。 c: 全体的な完成度が適切である。 d: 全体的な完成度が劣っている。				
該当項目が90%以上..... a	① 「対象」欄のチェックボックスは、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白とする。			
該当項目が80%以上90%未満..... b	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。			
該当項目が80%未満..... c	③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100			
	④ 評価対象項目数が2項目以下の場合、全て該当してもc評価とする。			
評価＝	項	項目	%	

※評価する工種の工事比率を1.0とする。ただし、デザインビルド方式等特殊な方式により建築工事・電気設備工事・機械設備工事が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によって評価できるものとする。

※「対象」に網掛けがある項目は、「公共建築工事成績評定要領作成指針」により標準的な評価項目とされているものを示す。

考查項目別運用表

考查項目	細 別	対象	評価対象項目 [記入方法]: 該当する項目の□にチェックマークを記入する。	
3. 出来形及び 出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ 機械設備工事	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ①きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> ②関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> ③機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。 <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減への対策が優れている。 <input type="checkbox"/> ⑤運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> ⑥その他 理由:	
		<input type="checkbox"/>		
	工事比率	<input type="checkbox"/>		
0.00	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		(減点) 該当すればd評価とする。
				<input type="checkbox"/> 出来ばえが劣っている。
評価				
a: 全体的な完成度が優れている。 b: 全体的な完成度が良好である。 c: 全体的な完成度が適切である。 d: 全体的な完成度が劣っている。				
該当項目が90%以上…… a		① 「対象」欄のチェックボックスは、評価すべき項目の場合にチェックし、 評価すべき項目でない場合は空白とする。		
該当項目が80%以上90%未満…… b		② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。		
該当項目が80%未満…… c		③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100		
		④ 評価対象項目数が2項目以下の場合には、全て該当してもc評価とする。		
	評価＝	項	項目 %	

※評価する工種の工事比率を1.0とする。ただし、デザインビルド方式等特殊な方式により建築工事・電気設備工事・機械設備工事が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によって評価できるものとする。

※「対象」に網掛けがある項目は、「公共建築工事成績評定要領作成指針」により標準的な評価項目とされているものを示す。

工事比率による出来ばえの評価計＝	%
------------------	---